



図書館員がおすすめる

今月の推し本



一般書

『最後までひとり暮らし』

田村 セツコ／著（明日香出版社）

“この習慣で、老いの時間はこんなに楽しくなる”



死ぬまで、自由に楽しむ！

88歳となる現在もひとり暮らしをしているイラストレーターの田村セツコが、食べ物の選び方から体の動かし方、何気ない口癖まで、元気にひとりで暮らすための「小さな習慣」を紹介している。人生百年の時代の今、体も心も元気に毎日を自分らしく楽しく過ごし、悔いのない人生を送るために軽い気持ちで参考に読んでみるのはいかがでしょうか。

児童書

『あめ』

荒木 健太郎／文・写真・絵（金の星社）



空からふってくる雨。雨ってどうしてふるのだろう。

くもができ、雨がふる。

雨のつよさもシトシト、ザーザー、ゴゴゴ。

風をともなった台風ができることもある。

でも雨がなかったらみんながまいにちつかう水だってない。

雨がふることが多いつゆのきせつ。

ジトジトしていきやなきぶんをこの本をよんでふきとばして

みませんか。